

II-1 訪日外国人の旅行動向

1 2022年の訪日旅行の概況

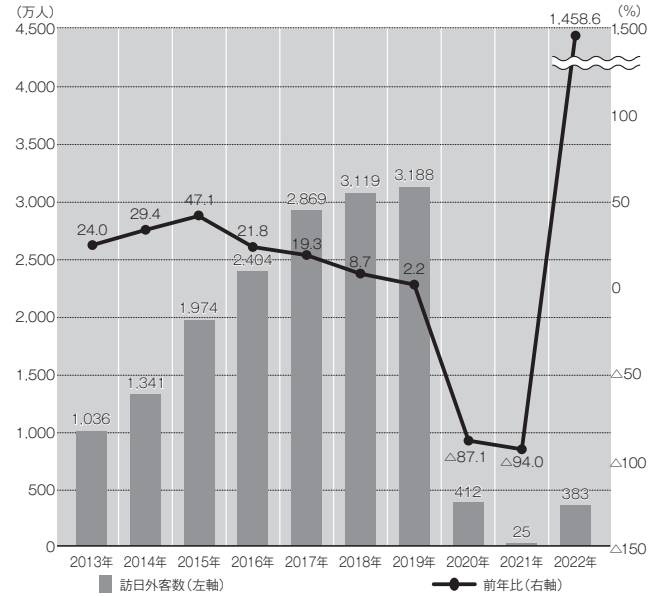
訪日外客数は2019年比88.0%減の383万人
旅行消費額は2019年比81.3%減の8,987億円(試算値)

(1) 訪日外客数の動向

日本政府観光局(JNTO)によると、2022年の訪日外客数は383万人であった。訪日外客数は2011年から2019年までは毎年増加を続けてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年以降大きく減少した。2022年は、10月1日以降日本政府による個人旅行の受け入れや査証免除措置等が再開されたことから、訪日外客数は2021年と比較して回復傾向を見せている(図II-1-1)。

また、国籍・地域別に見ると、2022年の訪日外国人のうち最も人数が多かったのは韓国で約101.3万人、次いで台湾が約33.1万人であった。2019年比では、すべての国籍・地域において大きく減少しているが、特に台湾、中国、ロシアでは2019年比で90%以上の減少となっている(表II-1-1)。

図II-1-1 訪日外客数の推移



資料: 日本政府観光局「訪日外客数」

表II-1-1 2022年における訪日外客数と訪日外国人旅行消費額(試算値)

2022年	訪日外客数(人)			一人当たり旅行支出(円/人)		訪日外国人旅行消費額(億円)				
	シェア(%)	2019年比(%)	寄与度(%)	2019年比(%)	シェア(%)	2019年比(%)	寄与度(%)			
全国籍・地域	3,832,110	100.0	△88.0	△82.7	234,524	47.9	8,987	100.0	△81.0	△79.7
韓国	1,012,751	26.4	△81.9	△13.5	133,450	75.3	1,352	15.0	△68.1	△6.0
台湾	331,097	8.6	△93.2	△13.4	229,210	93.8	759	8.4	△86.1	△9.7
香港	269,285	7.0	△88.2	△6.0	282,912	81.4	762	8.5	△78.3	△5.7
中国	189,125	4.9	△98.0	△27.7	577,141	171.2	1,092	12.1	△93.6	△33.1
タイ	198,037	5.2	△85.0	△3.3	200,682	52.7	397	4.4	△77.0	△2.8
シンガポール	131,969	3.4	△73.2	△1.1	261,883	50.8	346	3.8	△59.4	△1.0
マレーシア	74,095	1.9	△85.2	△1.3	209,550	57.3	155	1.7	△76.6	△1.1
インドネシア	119,723	3.1	△71.0	△0.9	192,142	46.6	230	2.6	△57.2	△0.6
フィリピン	126,842	3.3	△79.3	△1.4	131,789	22.1	167	1.9	△74.6	△1.0
ベトナム	284,113	7.4	△42.6	△0.6	217,495	22.8	618	6.9	△29.4	△0.5
インド	54,314	1.4	△69.1	△0.4	264,949	68.5	144	1.6	△47.3	△0.3
イギリス	57,496	1.5	△86.4	△1.1	301,537	25.0	173	1.9	△82.6	△1.7
ドイツ	45,748	1.2	△84.3	△0.9	248,879	23.5	114	1.3	△75.4	△0.7
フランス	52,782	1.4	△80.7	△0.5	270,429	13.9	143	1.6	△82.1	△1.4
イタリア	23,683	0.6	△85.4	△0.4	290,338	45.6	69	0.8	△78.7	△0.5
スペイン	15,926	0.4	△87.8	△0.3	305,757	38.1	49	0.5	△83.1	△0.5
ロシア	10,324	0.3	△91.4	△0.3	443,351	142.2	46	0.5	△78.9	△0.4
アメリカ	323,513	8.4	△81.2	△4.1	296,279	56.4	959	10.7	△70.2	△4.7
カナダ	55,877	1.5	△85.1	△0.9	204,865	12.7	114	1.3	△82.8	△1.1
オーストラリア	88,648	2.3	△85.7	△1.6	328,001	32.3	291	3.2	△80.8	△2.5
その他	366,762	9.6	△73.4	△3.0	275,153	24.2	1,009	11.2	△66.8	△4.2
クルーズ客	0	0.0	△100.0	△6.0	-	-	0	0.0	△100.0	△1.7
全体	3,832,110	100.0	△88.0	△88.7	-	-	8,987	100.0	△81.3	△81.3

(注1) 訪日外客数は暫定値。

(注2) シェアは上位3か国・地域、2019年比は減少幅が大きい3か国・地域、寄与度は影響が大きい3か国・地域にそれぞれ色付けしている。

資料: 日本政府観光局「訪日外客数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」

(2) 客層の変化

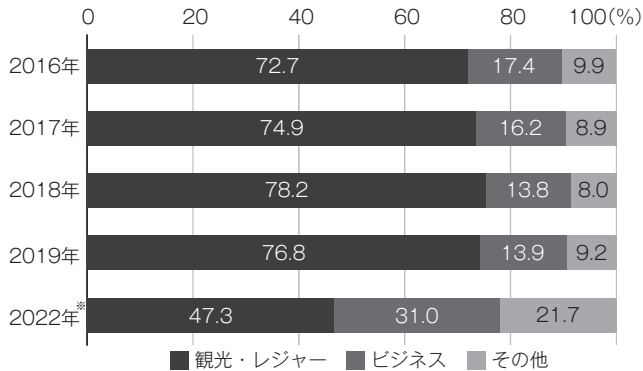
観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、2019年以前は観光・レジャー目的の割合が7～8割程度で、やや増加傾向にあったが、2022年は全体の47.3%と大きく減少している。

訪日経験回数は、2019年以前と比較して1回目の割合が減少し、リピーターの割合が高くなっている。特に10回以上は25.4%で、2019年以前と比較して増加した。

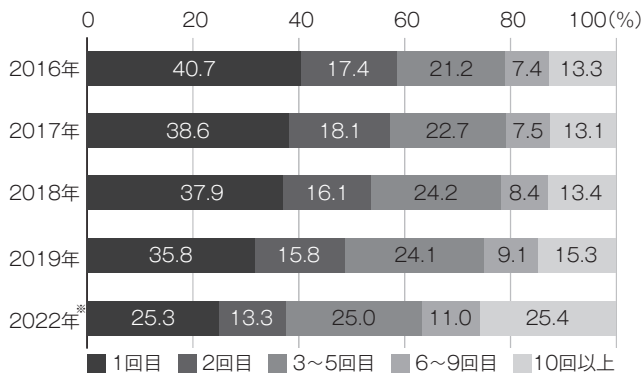
旅行手配方法は、パッケージ利用が約1割、個別手配が約9割と、2019年以前と比較して個別手配の割合が増加した(図Ⅱ-1-2)。

図Ⅱ-1-2 訪日外国人の客層変化

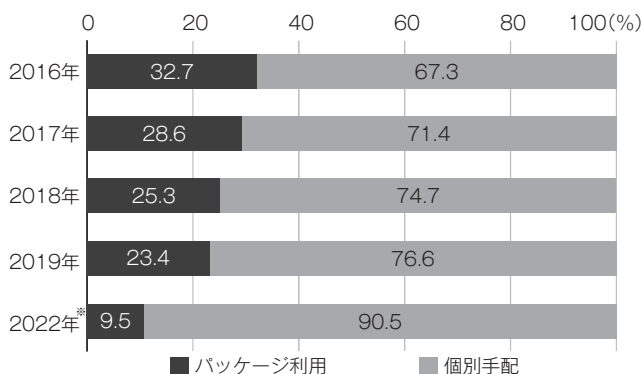
●主な来訪目的



●訪日経験回数



●旅行手配方法



*2022年の値は試算値 資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

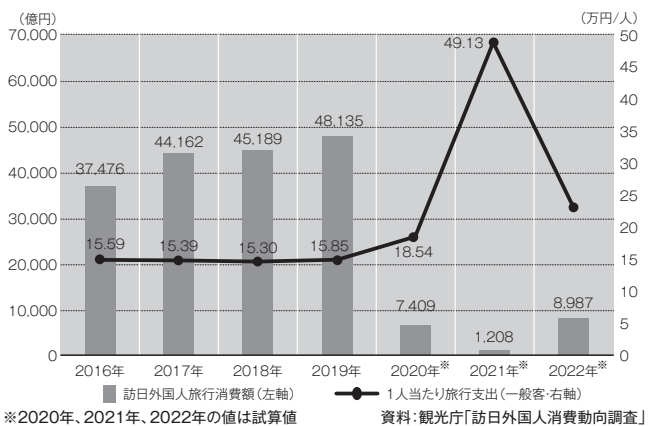
(3) 旅行支出の動向

観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、2022年の訪日外国人旅行消費額は8,987億円(2019年比81.3%減)と試算している(表Ⅱ-1-1)。2019年と比較すると、すべての国籍・地域でマイナスとなっており、特に2019年の訪日外国人旅行消費額全体のうち上位を占めていた中国(2019年シェア35.4%)、台湾(同11.3%)、韓国(同8.8%)の消費額が減少した影響が大きい。

また、2022年の訪日外国人旅行消費額を訪日外客数で割ることによって算出した一般客の一人当たり旅行支出は、23.5万円(2019年比47.5%増)であった(図Ⅱ-1-3)。ある程度滞在日数と連動すると考えられる宿泊費や飲食費が特に増加していることや(図Ⅱ-1-4)、観光・レジャー目的の割合が減少していることから、比較的長期滞在するビジネス目的や親族・知人訪問目的、留学目的等の割合が増えたことが、一人当たり旅行支出が増加した原因であると考えられる。

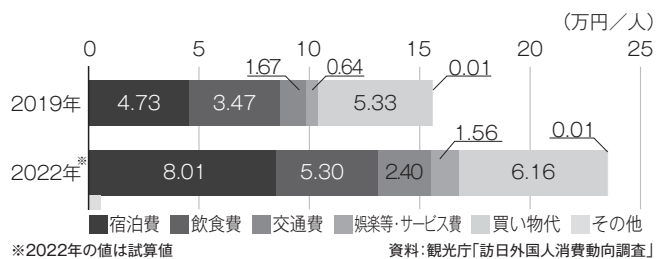
なお、同調査はコロナ禍の影響により、2020年及び2021年については一部の期で調査が中止されたことから、十分なサンプルが確保できない項目の値については公表されていない。

図Ⅱ-1-3 訪日外国人旅行消費額の推移



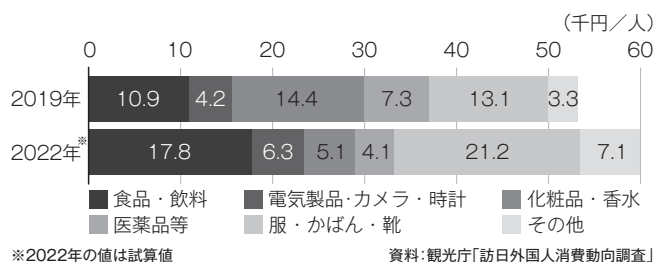
*2020年、2021年、2022年の値は試算値 資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図Ⅱ-1-4 費目別に見る訪日外国人一人当たり旅行支出(一般客)



*2022年の値は試算値 資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図Ⅱ-1-5 費目別に見る訪日外国人一人当たり旅行支出(一般客)



*2022年の値は試算値 資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

(4) 日本人海外旅行との対比

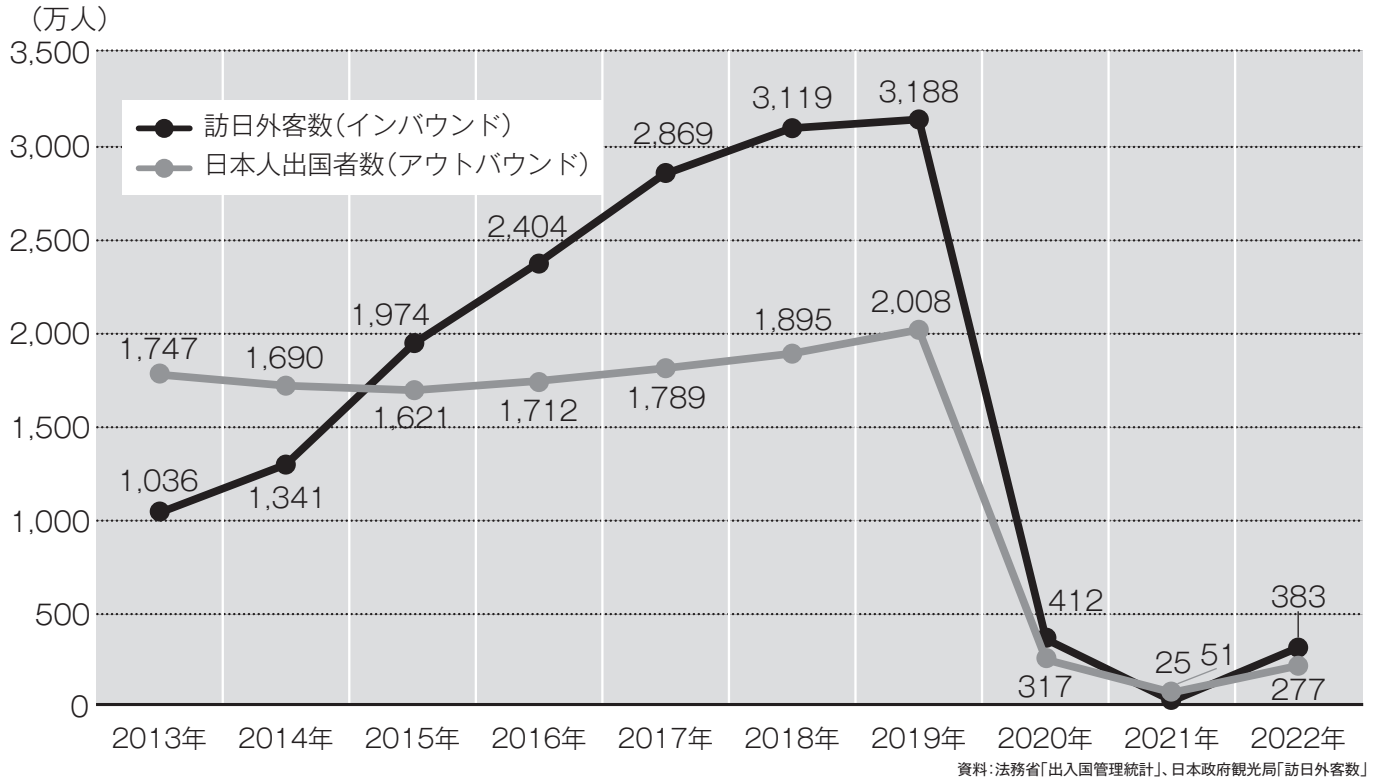
2015年以降、外国人の訪日旅行(インバウンド旅行)が日本人の海外旅行(アウトバウンド旅行)を人数、国際収支ともに上回る状況が続いており、2019年にはいずれも過去最高を記録した。しかし、2020年及び2021年は、コロナ禍の影響により双方とも大幅に落ち込む結果となった。2022年は、2021年からはやや回復傾向となり、訪日外客数が383万人(2019年比88%減)、日本人出国者数が277万人(2019年比86%減)だった(図Ⅱ-1-6)。

また、経済取引面からの視点として財務省・日本銀行「国際収支統計」を見ると、2022年は旅行受取（インバウンド）が1兆2,147億円、旅行支払（アウトバウンド）が4,820億円であり、旅

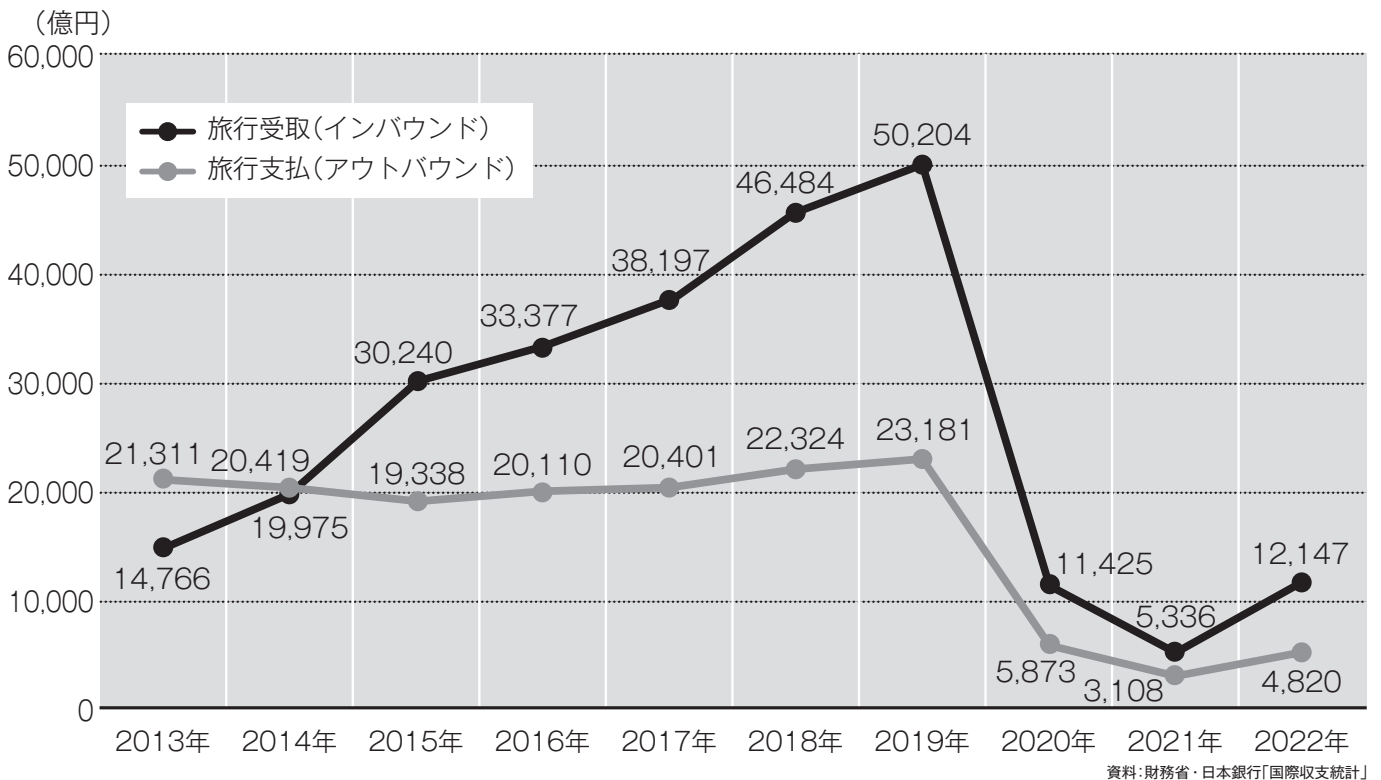
行受取が旅行支払を約2.5倍上回った(図Ⅱ-1-7)。

(工藤亜稀)

図Ⅱ-1-6 訪日外客数及び日本人出国者数の推移



図Ⅱ-1-7 国際収支における旅行受取及び旅行支払の推移



2 市場別に見る訪日旅行動向

訪日外客数は2020年から減少が続くも、
2022年は回復傾向を見せる

(1) 国籍・地域別に見る訪日旅行動向

2022年の訪日外客数を国籍・地域別に見ると、海外との往来が厳しく制限されていた2021年と比較して増加の傾向にあ

るが、2019年と比較するとすべての国籍・地域で、なお大幅なマイナスが続いている。特に減少幅が大きいのは、中国(2019年比98.0%減)、台湾(同93.2%)、ロシア(同91.4%)である。

訪日外客数は、2007年以降、中国、台湾、韓国が上位3か国・地域を占めていたが、2022年は1位韓国(101.3万人)、2位台湾(33.1万人)、3位アメリカ(32.4万人)という結果となった(表II-1-2)。

表II-1-2 訪日外客数の推移(国籍・地域別)

(単位:万人)

(単位:%)

年	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2022/ 2019年比	2022/ 2021年比
訪日外客数全体	621.9	835.8	1,036.4	1,341.3	1,973.7	2,404.0	2,869.1	3,119.2	3,188.2	411.6	24.6	383.2	△88.0	1,458.6
東アジア														
韓国	①165.8	①204.3	①245.6	②275.5	②400.2	②509.0	②714.0	②753.9	②558.5	③48.8	1.9	①101.3	△81.9	5,245.2
台湾	③99.4	②146.6	②221.1	①283.0	③367.7	③416.8	③456.4	③475.7	③489.1	②69.4	0.5	②33.1	△93.2	6,500.8
香港	36.5	48.2	74.6	92.6	152.4	183.9	223.2	220.8	229.1	34.6	0.1	26.9	△88.2	21,408.4
中国	②104.3	③142.5	③131.4	240.9	①499.4	①637.4	①735.6	①838.0	①959.4	①106.9	①4.2	18.9	△98.0	347.7
東南アジア														
タイ	14.5	26.1	45.4	65.8	79.7	90.2	98.7	113.2	131.9	22.0	0.3	19.8	△85.0	7,080.5
シンガポール	11.1	14.2	18.9	22.8	30.9	36.2	40.4	43.7	49.2	5.5	0.1	13.2	△73.2	15,298.9
マレーシア	8.2	13.0	17.7	25.0	30.5	39.4	44.0	46.8	50.2	7.7	0.2	7.4	△85.2	3,946.7
インドネシア	6.2	10.1	13.7	15.9	20.5	27.1	35.2	39.7	41.3	7.8	0.5	12.0	△71.0	2,198.4
フィリピン	6.3	8.5	10.8	18.4	26.8	34.8	42.4	50.4	61.3	10.9	0.6	12.7	△79.3	2,155.0
ベトナム	4.1	5.5	8.4	12.4	18.5	23.4	30.9	38.9	49.5	15.3	②2.7	28.4	△42.6	968.7
欧米・その他														
インド	5.9	6.9	7.5	8.8	10.3	12.3	13.4	15.4	17.6	2.7	0.9	5.4	△69.1	515.0
イギリス	14.0	17.4	19.2	22.0	25.8	29.2	31.0	33.4	42.4	5.1	0.7	5.7	△86.4	688.3
フランス	9.5	13.0	15.5	17.9	21.4	25.3	26.9	30.5	33.6	4.3	0.7	5.3	△84.3	651.5
ドイツ	8.1	10.9	12.2	14.0	16.3	18.3	19.6	21.5	23.7	3.0	0.5	4.6	△80.7	780.3
イタリア	3.4	5.2	6.7	8.1	10.3	11.9	12.6	15.0	16.3	1.4	0.4	2.4	△85.4	571.5
スペイン	2.1	3.5	4.4	6.1	7.7	9.2	10.0	11.9	13.0	1.2	0.3	1.6	△87.8	421.7
ロシア	3.4	5.0	6.1	6.4	5.4	5.5	7.7	9.5	12.0	2.2	0.4	1.0	△91.4	177.3
アメリカ	56.6	71.7	79.9	89.2	103.3	124.3	137.5	152.6	172.4	21.9	③2.0	③32.4	△81.2	1,515.5
カナダ	10.1	13.5	15.3	18.3	23.1	27.3	30.6	33.1	37.5	5.3	0.4	5.6	△85.1	1,480.2
オーストラリア	16.3	20.6	24.5	30.3	37.6	44.5	49.5	55.2	62.2	14.4	0.3	8.9	△85.7	2,615.1
その他	36.1	49.0	57.5	68.2	85.7	98.0	109.5	119.9	138.1	21.2	7.0	36.7	△73.4	423.5
うちクルーズ客 (再掲)	-	-	-	-	-	193.6	244.9	233.8	202.6	0.0	0.0	0.0	△100.0	-

(注)①②③は各年で旅行者数が多い国籍・地域の順位を示す。

資料:日本政府観光局「訪日外客数」

①韓国

2022年の韓国人出国者数は655万人で、2021年の122万人から約5.4倍の増加、2019年比では77.2%減となった。また、2022年の訪日韓国人旅行者数は101.3万人で、出国者に占める訪日旅行者の比率は15.5%であった(表II-1-6)。

観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、2022年に日本を訪れた韓国人の平均泊数は8.5泊で2019年から3.4泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は71.0%(2019年差6.9%減)、

リピーター率は84.6%(同5.4%増)、ツアー利用率は6.8%(同8.0%減)と、全体的に客層の変化が見られる(表II-1-3)。

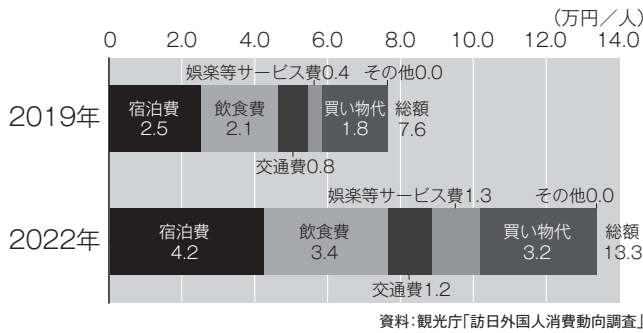
また、訪日韓国人(一般客)の一人当たり旅行支出は13.3万円で、2019年比75.3%の増加となった。滞在日数と連動する宿泊費や飲食費以外にも、娯楽等サービス費や買い物代等、全体的に増加が見られた(図II-1-8)。特に買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「菓子類」の76.1%で、購入者単価は8,444円であった(表II-1-4)。

表II-1-3 訪日韓国人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日韓国人旅行者数(万人)	714	754	558	101	△457	△81.9%
平均泊数(泊)	4.3	4.4	5.1	8.5	3.4	67.5%
観光レジャー比率	81.6%	83.2%	77.8%	71.0%	△6.9%	△8.8%
リピーター率	68.2%	71.2%	79.2%	84.6%	5.4%	6.8%
ツアー利用率	17.4%	15.6%	14.7%	6.8%	△8.0%	△54.1%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-8 訪日韓国人の一人当たり旅行支出(一般客)



表II-1-4 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率 (%)	購入者単価 (円/人)
1位	菓子類	76.1	8,444
2位	その他食料品・飲料・たばこ	40.4	8,075
3位	酒類	31.0	10,850
4位	医薬品	23.0	9,144
5位	衣類	22.5	26,429
6位	化粧品・香水	14.9	11,929
7位	靴・かばん・革製品	10.1	48,384
8位	健康グッズ・トイレタリー	6.8	10,510
9位	本・雑誌・ガイドブック等	3.1	6,112
10位	民芸品・伝統工芸品	2.7	7,889

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-5 アジア各国・地域への韓国人訪問者数

訪問先	基準	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
日本	NFV	400.2	509.0	714.0	753.9	558.5	48.8
台湾	RFV	65.9	88.4	105.5	101.9	124.3	17.9
香港	RFV	93.3	107.2	116.1	111.6	78.0	2.4
中国	NFV	444.4	477.5	386.4	419.3	—	—
タイ	NFT	135.9	145.0	170.9	179.6	188.8	26.0
シンガポール	RFV	57.7	56.7	63.1	62.9	64.6	9.0
マレーシア	NFV	42.1	44.4	48.5	61.7	67.3	12.0
インドネシア	RFT	37.6	38.7	—	35.9	38.8	7.6
フィリピン	RFT	134.0	147.5	160.8	158.8	198.9	33.9
ベトナム	RFV	111.3	154.4	241.5	348.5	429.1	—
カンボジア	RFT	39.5	35.7	34.5	30.2	25.5	5.6

(注)[N]国籍別統計/[R]居住地別統計/[F]国境到着者数/[V]日帰りを含む旅行者数/[T]宿泊を伴った旅行者数。

資料:日本政府観光局「日本の国際観光統計(2020)」

表II-1-6 韓国基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人) ^{*1}	4,819	4,955	4,994	5,020	5,043	5,075	5,102	5,122	5,136	5,159	5,177	5,184	5,175	5,164	5,141
②韓国人出国者数(万人) ^{*2}	1,008	1,249	1,269	1,374	1,485	1,608	1,931	2,238	2,650	2,870	2,871	428	122	655	—
③出国率(%)(②÷①)	20.9	25.2	25.4	27.4	29.4	31.7	37.9	43.7	51.6	55.6	55.5	8.2	2.4	12.7	—
④訪日韓国人旅行者数(万人) ^{*3}	174.7	244.0	165.8	204.3	245.6	275.5	400.2	509.0	714.0	753.9	558.5	48.8	1.9	101.3	—
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(%)(④÷②)	17.3	19.5	13.1	14.9	16.5	17.1	20.7	22.7	26.9	26.3	19.4	11.4	1.6	15.5	—
⑥為替レート(100円/韓国ウォン) ^{*1}	10.8	7.6	7.2	7.1	8.9	10.0	10.7	9.4	9.9	10.0	9.4	9.0	9.6	10.2	—
⑦GDP成長率(%) ^{*1}	4.3	6.8	3.7	2.4	3.2	3.2	2.8	2.9	3.2	2.9	2.2	△0.7	4.1	2.6	2.3
⑧一人当たりGDP(米ドル) ^{*1}	19,398	23,077	25,100	25,459	27,180	29,253	28,737	29,274	31,601	33,447	31,902	31,728	34,998	32,250	37,930

(注)斜体は推計値。

資料:国際通貨基金(*1)、韓国観光公社(*2)、日本政府観光局(*3)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

②台湾

2022年における台湾人出境者数は148万人で、2021年の36万人から約4.1倍、2019年比では91.3%の減少となった(表II-1-10)。また、2022年の訪日台湾人旅行者数は33.1万人(2019年比93.2%減)で、出境者に占める訪日旅行者の比率は22.4%であった。台湾人旅行者の方面別旅行先は、2015年以降継続して日本が1位であったが、2021年は中国、アメリカに次ぐ3位となっていた。しかし、2022年は再び日本が1位となり、2位アメリカ、3位中国の順だった(表II-1-9)。

2022年に日本を訪れた台湾人の平均泊数は10.8泊で2019年

の6.1泊から4.7泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は65.7%(2019年差22.9%減)、リピーター率は94.5%(同7.8%増)、ツアー利用率は6.8%(同27.9%減)と、特にツアー利用率の減少が顕著に見られる(表II-1-7)。

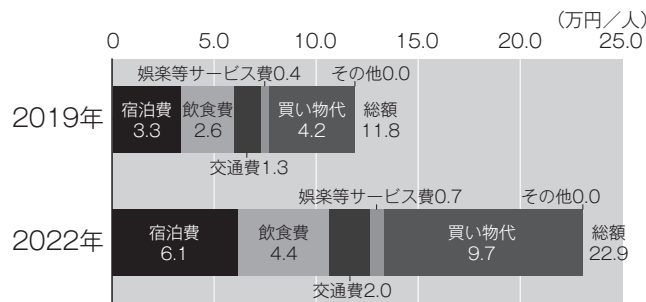
2022年の訪日台湾人(一般客)の一人当たり旅行支出は22.9万円(2019年比93.8%の増加となり、特に買い物代は2倍以上増加した(図II-1-9)。買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「菓子類」の74.5%で、購入者単価は13,923円であった(表II-1-8)。

表II-1-7 訪日台湾人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日台湾人旅行者数(万人)	456	476	489	33	△456	△93.2%
平均泊数(泊)	6.7	6.8	6.1	10.8	4.7	75.8%
観光レジャー比率	84.0%	88.1%	88.5%	65.7%	△22.9%	△25.8%
リピーター率	81.7%	82.4%	86.8%	94.5%	7.8%	8.9%
ツアー利用率	47.2%	39.5%	34.7%	6.8%	△27.9%	△80.3%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-9 訪日台湾人の一人当たり旅行支出(一般客)



資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-8 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円/人)
1位	菓子類	74.5	13,923
2位	医薬品	46.0	23,614
3位	衣類	38.4	37,407
4位	その他食料品・飲料・たばこ	37.4	10,778
5位	化粧品・香水	27.0	24,337
6位	靴・かばん・革製品	24.2	71,512
7位	酒類	20.1	12,660
8位	健康グッズ・トイレットリー	19.0	22,584
9位	電気製品(デジタルカメラ/PC/家電等)	11.9	54,226
10位	生鮮農産物	7.2	15,114

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-9 方面別台湾人旅行者数

	2017年			2018年			2019年			2020年			2021年			2022年		
	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)
1位	日本	461.6	7.5	日本	482.6	4.6	日本	491.2	1.8	日本	69.8	△85.8	中国	12.9	△69.0	日本	35.4	2,421.3
2位	中国	392.8	6.6	中国	417.3	6.2	中国	404.4	△3.1	中国	41.5	△89.7	米国	10.4	△27.8	アメリカ	21.6	108.0
3位	香港	177.3	△6.8	香港	169.6	△4.3	香港	167.6	△1.2	韓国	16.4	△86.4	日本	1.4	△98.0	中国	16.6	29.0
4位	韓国	88.9	9.9	韓国	108.7	22.3	韓国	120.9	11.3	ベトナム	15.8	△81.4	シンガポール	1.4	△79.2	ベトナム	13.3	1,097.5
5位	マカオ	58.9	△1.6	タイ	67.9	22.6	ベトナム	85.3	29.5	香港	15.8	△90.6	香港	1.3	△92.0	タイ	10.5	1,215.1

(注)出発地側の発表データであり、到着地側が公表している各国の到着者数とは一致しない。

資料:台湾交通部観光局の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

表II-1-10 台湾基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人) ^{*1}	2,277	2,316	2,323	2,332	2,337	2,343	2,349	2,354	2,357	2,359	2,360	2,356	2,338	2,333	2,332
②台湾人出境者数(万人) ^{*2}	821	942	958	1,024	1,105	1,184	1,318	1,459	1,565	1,664	1,710	234	36	148	—
③出境率(%) (②÷①)	36.0	40.6	41.3	43.9	47.3	50.5	56.1	62.0	66.4	70.6	72.5	9.9	1.5	6.3	—
④訪日台湾人旅行者数(万人) ^{*3}	127.5	126.8	99.4	146.6	221.1	283.0	367.7	416.8	456.4	475.7	489.1	69.4	0.5	33.1	—
⑤出境者に占める訪日旅行者比率(%) (④÷②)	15.5	13.5	10.4	14.3	20.0	23.9	27.9	28.6	29.2	28.6	28.6	29.7	1.4	22.4	—
⑥為替レート(円/台湾ドル) ^{*1 *4}	3.4	2.8	2.7	2.7	3.3	3.5	3.8	3.4	3.7	3.7	3.5	3.6	3.9	4.4	—
⑦GDP成長率(%) ^{*1}	5.4	10.2	3.7	2.2	2.5	4.7	1.5	2.2	3.3	2.8	3.1	3.4	6.5	2.5	2.6
⑧一人当たりGDP(米ドル) ^{*1}	16,427	19,181	20,839	21,256	21,945	22,844	22,753	23,071	25,062	25,826	25,903	28,571	33,186	32,643	39,384

(注)斜体は推計値。

資料:国際通貨基金(*1)、台湾交通部観光局(*2)、日本政府観光局(*3)、連邦準備制度理事会(*4)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

③香港

2022年の訪日香港人旅行者数は26.9万人(2019年比88.2%減)であった(表II-1-14)。平均泊数は9.1泊で2019年の6.1泊から3.0泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は89.1%(2019年差2.6%減)、リピーター率は95.0%(同6.8%増)、ツアー利用率は3.3%(同17.8%減)であった。他の国籍・地域と同様に平均泊数が増加しているが、観光レジャー目的の比率やリピーター率は、2019年から大きな増減は見られない(表II-1-11)。

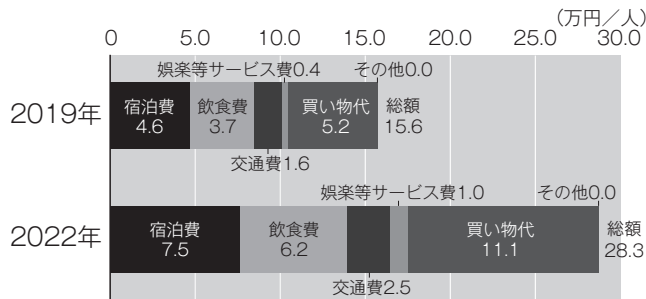
2022年の訪日香港人(一般客)の一人当たり旅行支出は28.3万円で2019年比81.4%の増加となった。台湾と同様に、買い物代は2倍以上の増加となった(図II-1-10)。買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「菓子類」の64.4%(購入者単価14,814円)、次いで「衣類」が55.9%(購入者単価45,195円)、「靴・かばん・革製品」が41.8%(購入者単価69,814円)であった(表II-1-12)。

表II-1-11 訪日香港人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日香港人旅行者数(万人)	223	221	229	27	△202	△88.2%
平均泊数(泊)	6.1	6.3	6.1	9.1	3.1	50.1%
観光レジャー比率	87.7%	92.9%	91.6%	89.1%	△2.6%	△2.8%
リピーター率	83.6%	85.6%	88.1%	95.0%	6.8%	7.8%
ツアー利用率	25.5%	21.8%	21.1%	3.3%	△17.8%	△84.3%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-10 訪日香港人の一人当たり旅行支出(一般客)



資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-12 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円/人)
1位	菓子類	64.4	14,814
2位	衣類	55.9	45,195
3位	靴・かばん・革製品	41.8	69,814
4位	その他食料品・飲料・たばこ	40.2	12,692
5位	化粧品・香水	35.5	26,965
6位	医薬品	35.5	17,166
7位	酒類	17.0	17,319
8位	健康グッズ・トイレタリー	13.4	15,790
9位	生鮮農産物	11.6	12,268
10位	本・雑誌・ガイドブック等	6.3	10,434

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-13 アジア各国・地域への香港人訪問者数

(単位:万人)

訪問先	基準	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
日本	NFV	152.4	183.9	223.2	220.8	229.1	34.6
韓国	NFV	52.3	65.1	65.8	68.4	69.5	8.9
台湾	RFV	151.4	161.5	169.2	165.4	175.8	17.8
中国	NFV	7,944.8	8,105.9	7,979.6	—	8,050.0	—
タイ	NFT	67.0	75.1	82.1	101.6	104.5	12.4
シンガポール	RFV	61.0	53.8	46.6	47.3	48.9	5.9
マレーシア	NFV	0.1	—	—	—	—	—
インドネシア	RFT	9.4	10.1	9.8	9.1	5.0	0.3
フィリピン	RFT	12.2	11.6	11.1	11.8	9.2	1.2
ベトナム	RFV	—	3.5	4.8	6.2	5.2	—
カンボジア	RFT	1.5	1.6	1.3	1.2	0.2	0.0

(注)[N]国籍別統計/[R]居住地別統計/[F]国境到着者数/[V]日帰りを含む旅行者数/[T]宿泊を伴った旅行者数。

資料:日本政府観光局「日本の国際観光統計(2020)」

表II-1-14 香港基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人) ^{*1}	684	705	711	717	721	725	731	738	742	749	752	743	740	733	739
②香港人出境者数(万人) ^{*2}	7,230	8,444	8,482	8,528	8,441	8,452	8,908	9,176	9,134	9,221	9,472	—	—	—	—
③出境率(%) (②÷①)	1,057.3	1,197.4	1,192.9	1,189.2	1,170.6	1,165.3	1,218.6	1,243.7	1,231.8	1,231.5	1,259.4	—	—	—	—
④訪日香港人旅行者数(万人) ^{*2}	29.9	50.9	36.5	48.2	74.6	92.6	152.4	183.9	223.2	220.8	229.1	34.6	0.1	26.9	—
⑤出境者に占める訪日旅行者比率(%) (④÷②)	0.4	0.6	0.4	0.6	0.9	1.1	1.7	2.0	2.4	2.4	2.4	—	—	—	—
⑥為替レート(円/香港ドル) ^{*1 *3}	14.2	11.3	10.2	10.3	12.6	13.6	15.6	14.0	14.4	14.1	13.9	13.9	14.1	16.8	—
⑦GDP成長率(%) ^{*1}	7.4	6.8	4.8	1.7	3.1	2.8	2.4	2.2	3.8	2.8	△1.7	△6.5	6.4	△3.5	2.8
⑧一人当たりGDP(米ドル) ^{*1}	26,552	32,421	34,955	36,624	38,233	40,185	42,325	43,488	46,026	48,310	48,278	46,446	49,845	49,226	60,313

(注)斜体は推計値。

資料:国際通貨基金(*1)、日本政府観光局(*2)、連邦準備制度理事会(*3)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

④中国

コロナ禍前までは、中国人の出国者数は増加を続けており、2019年には1億6,921万人にまで上っていたが、中国人の出国者数は未発表の状況が続いている。2022年の訪日中国人旅行者数は18.9万人で(表II-1-18)、2019年の959.4万人と比較し98.0%の減少となった(表II-1-15)。

2022年に日本を訪れた中国人の平均泊数は59.5泊で2019年の7.5泊から52.1泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は2.3%(2019年差81.9%減)、リピーター率は74.2%(同24.2%増)、ツアー利用率は0.1%(同33.9%減)と、2019年と比べ客層

が大きく変化していることがうかがえる。特に、観光レジャー目的の比率が大幅に減少していることから、長期滞在のビジネス目的や、親族・知人訪問、留学生等の割合が多くなり、その結果平均泊数が大きく増加したと考えられる(表II-1-15)。

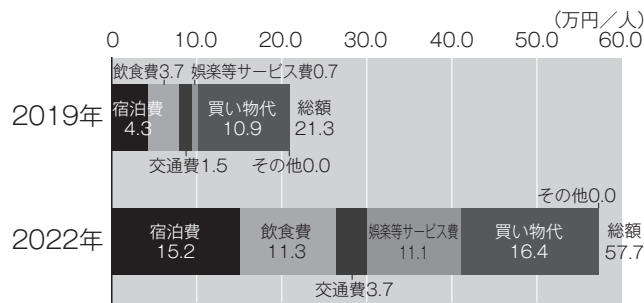
2022年の訪日中国人(一般客)の一人当たり旅行支出は57.7万円で、2019年比171.2%の増加となった。平均泊数の増加に伴い、宿泊費や飲食費が増加しているほか、娯楽等サービス費や買い物代も増加している(図II-1-11)。買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「菓子類」の70.2%で、購入者単価は17,507円であった(表II-1-16)。

表II-1-15 訪日中国人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日中国人旅行者数(万人)	736	838	959	19	△941	△98.0%
平均泊数(泊)	10.9	9.7	7.5	59.5	52.1	698.2%
観光レジャー比率	77.1%	81.0%	84.2%	2.3%	△81.9%	△97.3%
リピーター率	45.6%	46.1%	50.0%	74.2%	24.2%	48.3%
ツアー利用率	43.1%	39.6%	34.0%	0.1%	△33.9%	△99.7%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-11 訪日中国人の一人当たり旅行支出(一般客)



資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-16 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率 (%)	購入者単価 (円/人)
1位	菓子類	70.2	17,507
2位	化粧品・香水	49.1	66,648
3位	その他食料品・飲料・たばこ	44.0	22,463
4位	衣類	29.2	55,861
5位	靴・かばん・革製品	23.2	144,662
6位	健康グッズ・トイレタリー	23.1	23,296
7位	医薬品	22.2	23,110
8位	酒類	19.1	33,360
9位	電気製品(デジタルカメラ/PC/家電等)	15.4	106,047
10位	生鮮農産物	7.9	32,411

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-17 アジア各国・地域への中国人訪問者数 (単位:万人)

訪問先	基準	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
日本	NFV	499.4	637.4	735.6	838.0	959.4	106.9
韓国	NFV	598.4	806.8	416.9	479.0	602.3	68.6
台湾	RFV	418.4	351.2	273.3	269.6	271.4	11.1
香港	RFV	1,799.7	1,736.5	1,852.6	1,990.2	1,622.7	88.5
タイ	NFV	793.7	875.8	980.6	1,053.4	1,099.5	125.0
シンガポール	RFV	210.6	286.4	322.8	341.8	362.7	35.7
マレーシア	NFV	167.7	212.5	228.1	294.4	311.4	40.5
インドネシア	RFV	124.9	155.7	209.3	213.9	207.2	24.0
フィリピン	RFV	49.1	67.6	96.8	125.5	174.3	17.0
ベトナム	RFV	178.1	269.7	400.8	496.6	580.6	—
カンボジア	RFV	69.5	83.0	121.1	202.4	236.2	33.0

(注)[N]国籍別統計、[R]居住地別統計/[F]国境到着者数/[V]日帰りを含む旅行者数/[T]宿泊を伴った旅行者数。

資料:日本政府観光局「日本の国際観光統計(2020)」をもとに(公財)日本交通公社作成

表II-1-18 中国基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人)*1	130,756	134,091	134,916	135,922	136,726	137,646	138,326	139,232	140,011	140,541	141,008	141,212	141,260	141,255	140,701
②中国人出国者数(万人)*2	3,103	5,739	7,025	8,318	9,819	11,659	12,786	13,513	14,273	16,199	16,921	—	—	—	—
③出国率(%) (②÷①)	2.4	4.3	5.2	6.1	7.2	8.5	9.2	9.7	10.2	11.5	12.0	—	—	—	—
④訪日中国人旅行者数(万人)*3	65.3	141.3	104.3	142.5	131.4	240.9	499.4	637.4	735.6	838.0	959.4	106.9	4.2	18.9	—
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(%) (④÷②)	2.1	2.5	1.5	1.7	1.3	2.1	3.9	4.7	5.2	5.2	5.7	—	—	—	—
⑥為替レート(円/中国元)*1	13.5	13.0	12.3	12.6	15.8	17.2	19.5	16.4	16.6	16.7	15.8	15.4	17.0	19.5	—
⑦GDP成長率(%)*1	11.4	10.6	9.6	7.8	7.8	7.4	7.0	6.9	6.9	6.8	6.0	2.2	8.5	3.0	4.0
⑧一人当たりGDP(米ドル)*1	1,751	4,500	5,553	6,283	7,040	7,646	8,034	8,063	8,760	9,849	10,170	10,525	12,572	12,814	17,083

(注1)斜体は推計値。

(注2)②中国人出国者数は香港・マカオへの出国者を含むが、日帰りは含んでいない。

資料:国際通貨基金(※1)、中国国家统计局(※2)、日本政府観光局(※3)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

⑤タイ

訪日タイ人旅行者数は2011年以降順調に増加を続けており、2019年には131.9万人が訪れていたが、2022年は19.8万人で、2019年比85.0%の減少であった(表II-1-22)。

2022年に日本を訪れたタイ人旅行者の平均泊数は12.8泊で、2019年の8.8泊から4.0泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は70.1%(2019年差7.1%減)、リピーター率は82.0%

(同9.8%増)、ツアー利用率は19.0%(同9.9%減)であった。他の国籍・地域と比べ、観光レジャー目的の比率が2019年から大きく変化していないことがわかる(表II-1-19)。

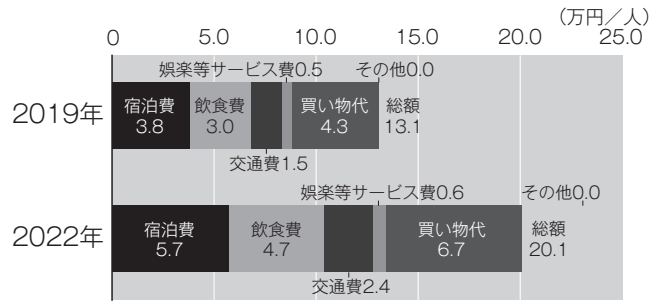
2022年の訪日タイ人(一般客)の一人当たり旅行支出は20.1万円で2019年比52.7%の増加となった(図II-1-12)。買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「菓子類」の84.1%(購入者単価15,390円)であった(表II-1-20)。

表II-1-19 訪日タイ人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日タイ人旅行者数(万人)	99	113	132	20	△112	△85.0%
平均泊数(泊)	10.1	8.8	8.8	12.8	4.0	45.3%
観光レジャー比率	72.6%	79.9%	77.2%	70.1%	△7.1%	△9.3%
リピーター率	69.1%	67.1%	72.2%	82.0%	9.8%	13.6%
ツアー利用率	25.5%	30.0%	28.9%	19.0%	△9.9%	△34.2%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-12 訪日タイ人の一人当たり旅行支出(一般客)



資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-20 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円/人)
1位	菓子類	84.1	15,390
2位	衣類	43.0	26,376
3位	その他食料品・飲料・たばこ	41.7	11,559
4位	靴・かばん・革製品	35.0	50,394
5位	化粧品・香水	31.6	20,695
6位	酒類	16.3	12,792
7位	医薬品	14.4	13,644
8位	健康グッズ・トイレタリー	6.5	12,501
9位	生鮮農産物	6.2	14,548
10位	電気製品(デジタルカメラ/PC/家電等)	5.7	29,635

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-21 アジア各国・地域へのタイ人訪問者数

訪問先	基準	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
日本	NFV	79.7	90.2	98.7	113.2	131.9	22.0
韓国	NFV	37.2	47.0	49.9	55.9	57.2	7.7
台湾	RFV	12.4	19.6	29.3	32.0	41.4	6.4
香港	RFV	41.1	45.5	43.0	45.0	35.3	1.8
中国	NFV	94.1	74.9	77.6	83.3	—	—
シンガポール	RFV	51.6	54.7	53.1	54.6	52.8	6.4
マレーシア	NFV	134.4	178.1	183.7	191.5	188.4	39.4
インドネシア	RFT	12.1	12.5	13.8	12.4	13.7	2.1
フィリピン	RFT	4.4	4.8	4.9	6.0	6.1	1.0
ベトナム	RFV	21.5	26.7	30.2	34.9	51.0	—
カンボジア	RFT	35.0	39.8	39.5	38.2	46.6	21.1

(注) [N] 国籍別統計、[R] 居住地別統計 / [F] 国境到着者数 / [V] 日帰りを含む旅行者数 / [T] 宿泊を伴った旅行者数。
資料:日本政府観光局「日本の国際観光統計(2020)」をもとに(公財)日本交通公社作成

表II-1-22 タイ基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人)*1	6,542	6,720	6,752	6,784	6,815	6,844	6,872	6,897	6,921	6,943	6,963	6,980	6,995	7,008	7,037
②タイ人出国者数(万人)*2	305	534	540	572	597	644	679	820	896	996	1,045	—	—	—	—
③出国率(%) (②÷①)	4.7	7.9	8.0	8.4	8.8	9.4	9.9	11.9	13.0	14.3	15.0	—	—	—	—
④訪日タイ人旅行者数(万人)*2	12.0	21.5	14.5	26.1	45.4	65.8	79.7	90.2	98.7	113.2	131.9	22.0	0.3	19.8	—
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(%) (④÷②)	3.9	4.0	2.7	4.6	7.6	10.2	11.7	11.0	11.0	11.4	12.6	—	—	—	—
⑥為替レート(円/バーツ)*1	2.7	2.8	2.6	2.6	3.2	3.3	3.5	3.1	3.3	3.4	3.5	3.4	3.4	3.7	—
⑦GDP成長率(%)*1	4.2	7.5	0.8	7.2	2.7	1.0	3.1	3.4	4.2	4.2	2.1	△6.2	1.6	2.6	3.1
⑧一人当たりGDP(米ドル)*1	2,890	5,074	5,494	5,863	6,169	5,952	5,838	5,995	6,596	7,296	7,812	7,171	7,227	7,651	9,814

(注1) 斜体は推計値。
(注2) ②タイ人出国者数は日帰りを含んでいない。

資料:国際通貨基金(※1)、日本政府観光局(※2)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

⑥アメリカ

2022年のアメリカ人出国者数は5,438万人で、2019年と比較して9.5%減の水準まで回復している。一方で、2022年の訪日アメリカ人旅行者数は32.4万人で、2019年と比較して81.2%減と、大きなマイナスが続いている。2022年のアメリカ人出国者数に占める訪日旅行者の比率は0.6%であり、近年で最も低くなった2021年の0.1%からは、回復傾向を見せた(表II-1-25)。

2022年に日本を訪れたアメリカ人旅行者の平均泊数は18.1泊で2019年の12.4泊から5.7泊増加した。また、観光レジャー目的の比率は32.6%で、2019年の52.3%から大きく減少した。

リピーター率は59.7% (2019年差11.6%増)、ツアー利用率は3.1% (同5.1%減)であった(表II-1-23)。

一人当たり旅行支出は29.6万円と2019年比56.4%の増加となった。アメリカ人旅行者は、前述のアジアの国々と比較して買い物代の購入率は全体的に低いものの、一人当たり旅行支出は、2019年と比較して約1.6倍に増加している(図II-1-13)。買い物代のうち、最も購入率が高かったのは「その他食料品・飲料・たばこ」の46.2% (購入者単価17,980円)であった(表II-1-24)。

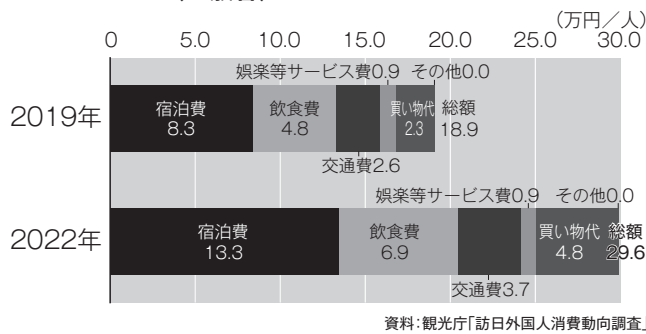
(工藤亜稀)

表II-1-23 訪日アメリカ人の旅行動向(一般客)

	2017年	2018年	2019年	2022年	2019年差	2022/2019年比
訪日アメリカ人旅行者数(万人)	137	153	172	32	△140	△81.4%
平均泊数(泊)	13.8	13.5	12.4	18.1	5.7	46.1%
観光レジャー比率	47.1%	50.7%	52.3%	32.6%	△19.7%	△37.7%
リピーター率	49.8%	47.1%	48.1%	59.7%	11.6%	24.1%
ツアー利用率	9.0%	10.3%	8.2%	3.1%	△5.1%	△62.4%

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-13 訪日アメリカ人の一人当たり旅行支出(一般客)



表II-1-24 費目別購入率及び購入者単価(一般客)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円/人)
1位	その他食料品・飲料・たばこ	46.2	17,980
2位	菓子類	42.1	11,156
3位	衣類	31.2	33,108
4位	酒類	26.5	14,737
5位	民芸品・伝統工芸品	17.9	20,337
6位	靴・かばん・革製品	11.2	39,695
7位	化粧品・香水	7.4	18,171
8位	本・雑誌・ガイドブック等	6.3	9,989
9位	電気製品(デジタルカメラ/PC/家電等)	3.9	42,344
10位	生鮮農産物	3.6	25,582

資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-25 アメリカ基本情報

年	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2026
①人口(万人)*1	29,612	30,974	31,194	31,417	31,633	31,862	32,093	32,322	32,528	32,702	32,855	33,126	33,231	33,353	34,229
②アメリカ人出国者数(万人)*2	3,837	3,736	3,601	3,787	3,846	4,113	4,464	4,859	5,295	5,643	6,010	1,559	2,897	5,438	-
③出国率(%) (②÷①)	13.0	12.1	11.5	12.1	12.2	12.9	13.9	15.0	16.3	17.3	18.3	4.7	8.7	16.3	-
④訪日アメリカ人旅行者数(万人)*3	82.2	72.7	56.6	71.7	79.9	89.2	103.3	124.3	137.5	152.6	172.4	21.9	2.0	32.4	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(%) (④÷②)	2.1	1.9	1.6	1.9	2.1	2.2	2.3	2.6	2.6	2.7	2.9	1.4	0.1	0.6	-
⑥為替レート(円/米ドル)*1	110.2	87.8	79.8	79.8	97.7	105.6	121.1	108.7	112.1	110.4	109.0	108.2	109.8	131.6	-
⑦GDP成長率(%)*1	3.5	2.7	1.6	2.3	1.8	2.3	2.7	1.7	2.2	2.9	2.3	△2.8	5.9	2.1	2.1
⑧一人当たりGDP(米ドル)*1	44,034	48,586	50,008	51,737	53,246	55,084	56,730	57,840	59,879	62,788	65,077	63,577	70,160	76,348	87,361

(注1)斜体は推計値。

(注2)②アメリカ人出国者数はメキシコやカナダへの陸路による出国者数を除いた数値。

(注3)出発地側の発表データであり、到着地が公表している各国の到着者数とは一致しない。

資料:国際通貨基金(※1)、アメリカ商務省(※2)、日本政府観光局(※3)の公表値をもとに(公財)日本交通公社作成

3 世界の国際観光動向

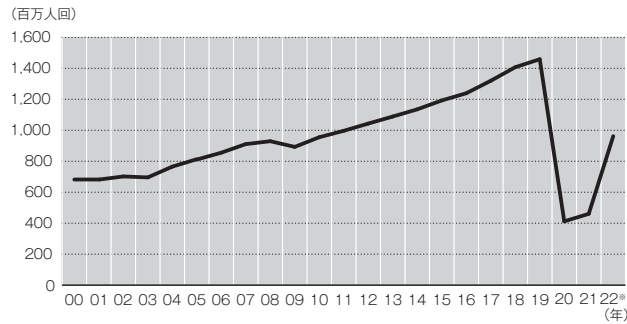
2022年の世界の国際観光客到着数は前年比で約110%増
アジア太平洋を中心に大幅に回復

(1) インバウンド(到着地側)の動向

●国際観光客到着数

国連世界観光機関(UNWTO)の最新データ(2023年5月時点)によると、2022年における世界全体の国際観光客到着数(International Tourist Arrivals)は前年から約5億人回増の9.63億人回(暫定値)、前年比は111.2%増となった(表II-1-26)。2019年比で約34%減(表II-1-26)であるが、2021年と比較すると大幅な回復となった(図II-1-14)。

図II-1-14 国際観光客到着数の推移



※2022年は暫定値

資料:UNWTO「Tourism Highlights」、[World Tourism Barometer]

2022年の国際観光客到着数を到着地域別に見ると、対前年で顕著な地域差が見られた(表II-1-26)。2021年に先行して回復傾向を見せていたヨーロッパやアメリカでは約9割増だが、アジア太平洋地域はそれ以上の回復を見せ、地域全体で前年比304.6%増となった。一方で、コロナ禍前の2019年と比較すると、アジア太平洋地域の中では特に北東アジアの回復が遅れている。

表II-1-26 世界の国際観光客到着数(到着地域別)

年	到着地域別 国際観光客到着数 (百万人回)										シェア (%)	増減率 (%)		
	2000	2005	2010	2015	2017	2018	2019	2020	2021	2022*		2022*/2019	2022*/2021	
世界全体	680	809	956	1,196	1,332	1,413	1,465	407	456	963	100.0	△34.3	111.2	
到着地域	ヨーロッパ	392.6	452.9	490.6	605.0	676.6	716.0	743.9	239.6	304.9	594.5	61.8	△20.1	95.0
	アジア太平洋	110.4	154.1	208.2	284.6	323.3	346.5	360.1	59.1	24.8	100.5	10.4	△72.1	304.6
	北東アジア	58.4	85.9	111.5	142.1	159.5	169.2	170.3	20.3	10.9	19.2	2.0	△88.7	76.8
	東南アジア	36.3	49.0	70.5	104.2	120.6	128.6	138.6	25.5	3.3	46.9	4.9	△66.2	1,321.2
	オセアニア	9.6	10.9	11.5	14.3	16.6	17.0	17.5	3.6	0.8	6.7	0.7	△61.4	788.7
	南アジア	6.1	8.3	14.7	24.0	26.7	31.7	33.8	9.8	10.0	27.7	2.9	△17.9	177.9
	アメリカ	128.2	133.3	150.3	194.1	210.8	216.0	219.3	69.6	81.5	155.6	16.2	△29.1	91.0
	アフリカ	26.2	34.8	50.4	53.5	63.3	68.7	69.1	18.7	19.6	46.5	4.8	△32.6	136.8
中東	22.4	34.0	56.1	58.3	57.6	65.5	73.0	19.8	24.9	65.6	6.8	△10.1	163.4	

※2022年は暫定値

(注)東南アジアの前年増減率はUNWTO資料にないため、(公財)日本交通公社算出。

資料:UNWTO「World Tourism Barometer」

2022年の国際観光客到着数については本稿執筆時点(2023年8月)で公表されていない国・地域が複数あるため、表II-1-27では2021年の上位国を掲載している。

2021年の上位国(2022年値が未公表のフランスを除く)はいずれも前年増減率プラスとなっており、特にスペイン、アメリカ、オーストリア、ドイツでは前年増減率が100%を超えた。

表II-1-27 国際観光客到着数ランキング(到着国・地域別)

2021年 順位	到着国・ 地域	到着国・地域別 国際観光客到着数 (百万人回)						増減率(%)		調査 方法	到着 数
		2010	2019	2020	2021	2022*	22*/19	22*/21			
1位	フランス	77.6	90.9	41.7	48.4	—	—	—	—	TF	
2位	メキシコ	23.3	45.0	24.3	31.9	38.3	△14.9	20	TF		
3位	スペイン	52.7	83.5	18.9	31.2	71.7	△14.2	130	TF		
4位	トルコ	31.4	51.2	15.9	29.9	50.5	△1.4	69	TF		
5位	イタリア	43.6	64.5	25.2	26.9	49.8	△22.8	85	TF		
6位	アメリカ	60.0	79.4	19.2	22.1	50.9	△36.0	130	TF		
7位	ギリシャ	15.0	31.3	7.4	14.7	27.8	△11.2	89	TF		
8位	オーストリア	22.0	31.9	15.1	12.7	26.2	△17.8	106	TCE		
9位	ドイツ	26.9	39.6	12.4	11.7	28.5	△28.1	144	TCE		
10位	アラブ 首長国連邦	7.4	21.6	7.2	11.5	22.7	5.1	97	TF		

※2022年は暫定値。日本、韓国、中国、香港、台湾は上位20か国内に入らなかったため掲載なし
TF:国境での調査(日帰りを除く)
VF:国境での調査(日帰りを含む)
TCE:宿泊施設(非営利含む)での調査

資料:UNWTO「World Tourism Barometer」

●国際観光収入

2022年の国際観光収入(International Tourism Receipts)は、世界全体でおよそ1兆310億USドル(前年比49.5%増)と推計される(表II-1-28)。到着地域別に見ると、昨年はアジア太平洋地域における回復の遅れが目立っていたものの、北東アジアを除いたすべての地域で前年比プラスに転じた。

表II-1-28 世界の国際観光収入(到着地域別)

年	到着地域別 国際観光収入(10億USドル)								シェア (%)	増減率 (USドル基準) (%)		到着地域別 国際観光客 到着数 (百万人回)	一人回 当たり 国際観光 収入 (USドル /人回)	
	2010	2015	2017	2018	2019	2020	2021	2022*		2022*	2022*/2019			2022*/2021
世界全体	980	1,202	1,350	1,439	1,494	559	638	1,031	100.0	△36.1	49.5	963	1,071	
到着地域	ヨーロッパ	427.5	449.8	520.3	569.2	584.3	249.3	327.4	548.6	53.2	△13.1	55.1	594.5	923
	アジア太平洋	254.3	355.0	396.1	435.2	441.2	126.2	90.6	131.4	12.7	△72.4	34.2	100.5	1,307
	北東アジア	122.9	167.1	168.1	193.3	187.2	44.9	45.0	45.8	4.4	△77.4	△5.9	19.2	2,385
	東南アジア	68.5	108.6	130.7	138.2	146.9	31.2	11.0	37.8	3.7	△76.2	218.0	46.9	806
	オセアニア	42.8	47.7	57.4	61.1	61.4	32.7	20.3	29.8	2.9	△55.2	35.3	6.7	4,448
	南アジア	20.1	31.6	39.9	42.5	45.7	17.4	14.3	18.1	1.8	△63.4	17.2	27.7	653
	アメリカ	215.2	306.0	329.1	320.9	330.6	125.4	140.3	243.9	23.6	△31.7	60.8	155.6	1,567
	アフリカ	30.4	32.6	36.4	38.8	38.9	14.9	17.5	31.6	3.1	△24.8	66.6	46.5	680
	中東	52.2	58.7	68.4	75.2	99.2	43.5	62.5	75.9	7.4	△29.2	12.4	65.6	1,157

※2022年は暫定値

(注)一人当たり国際観光収入は(公財)日本交通公社算出。

資料:UNWTO「World Tourism Barometer」

2022年の国際観光収入を到着国・地域別に見ると、上位国は欧米の国が中心となった(表II-1-29)。前年比で見ると、特にスペインとイギリスが高く、いずれも増減率が100%以上となっている。

(2)アウトバウンド(出発地側)の動向

次に、出発地の国・地域別に世界の国際観光動向を概観す

る。国際観光支出(International Tourism Expenditure)を出発国・地域別に見ると、2019年から2021年まで1位だった中国が2位となり、前年比102%増と大幅な回復を見せたアメリカが1位となった(表II-1-30)。

上位10か国のうち、ドイツとフランスでは2019年比でプラスに転じており、コロナ禍前の水準に戻ったといえる。

(園部容子)

表II-1-29 国際観光収入ランキング(到着国・地域別)

2022年 順位	到着国・地域	到着国・地域別国際観光収入(10億USドル)					増減率 (現地通貨基準) (%)	2022年*/2021年	到着国・地域別 国際観光客 到着数 (百万人回)	1人当たり 国際観光収入 (USドル/ 人回)
		2010年	2019年	2020年	2021年	2022年*				
1位	アメリカ	137.0	199.0	72.5	70.2	135.2	93	50.9	2,656	
2位	スペイン	58.8	79.7	18.5	34.5	72.9	137	71.7	1,017	
3位	イギリス	34.7	58.6	26.6	33.1	68.2	129	—	—	
4位	フランス	57.1	63.5	32.6	40.8	59.7	64	—	—	
5位	イタリア	38.8	49.6	19.8	25.2	44.3	98	49.8	890	
6位	トルコ	22.6	34.3	13.3	26.6	41.2	55	50.5	816	
7位	アラブ首長国連邦	8.6	38.4	24.6	34.4	—	—	22.7	—	
8位	ドイツ	34.7	41.8	22.1	22.3	31.5	59	28.5	1,105	
9位	メキシコ	12.0	24.6	11.0	19.8	28.0	42	38.3	731	
10位	カナダ	15.8	29.8	13.6	14.5	24.0	73	12.8	1,875	

※2022年は暫定値。日本、韓国、中国、香港、台湾は公表されている上位20か国・地域に入らなかったため掲載なし
(注)1人当たり国際観光収入は(公財)日本交通公社算出。

資料:UNWTO「World Tourism Barometer」

表Ⅱ-1-30 国際観光支出ランキング(出発国・地域別)

2022年 順位	出発国・地域	出発国・地域別国際観光支出(10億USドル)					増減率 (現地通貨基準) (%)	
		2010年	2019年	2020年	2021年	2022年*	2022年*/2019年	2022年*/2021年
1位	アメリカ	86.6	132.3	34.2	56.9	114.9	△13.1	102
2位	中国	54.9	254.6	131.1	109.4	114.8	△56.0	10
3位	ドイツ	78.1	93.2	38.9	51.0	89.4	2.0	97
4位	フランス	38.5	50.5	27.8	34.8	47.7	0.4	54
5位	イギリス	60.7	70.6	21.7	24.3	—	—	—
6位	イタリア	27.1	30.3	10.9	15.0	26.3	△8.0	97
7位	インド	10.5	22.9	12.6	14.3	25.9	—	—
8位	カナダ	30.0	35.3	12.1	7.9	24.4	△32.2	221
9位	スペイン	17.0	27.8	8.6	12.3	21.4	△18.1	95
10位	アラブ首長国連邦	11.8	33.4	15.9	21.8	—	—	—

*2022年は暫定値。日本、韓国、香港、台湾は公表されている上位20か国・地域に入らなかったため掲載なし

資料:UNWTO「World Tourism Barometer」